



この「図書館だより」は、宍道高校ホームページでもご覧いただけます。

2021年本屋大賞 ノミネート作品展示・貸出中!

毎年、全国の書店員さんが「面白かった」「お客様にも薦めたい」と思った小説を投票で決める「本屋大賞」。ノミネートされた10作品は、宍道高校図書館でも展示・貸出中です。

- 『犬がいた季節』 伊吹有喜/著 高校で12年間暮らした犬が見た、さまざまな高校生たちの青春。
- 『お探し物は図書室まで』 青山美智子/著 人生に迷う人々が、偶然訪れた図書室で出会う転機。
- 『推し、燃ゆ』 宇佐見りん/著 アイドルを推すことが生きがいの女子高生。 芥川賞受賞作
- 『オルタネート』 加藤シゲアキ/著 高校生限定のマッチングアプリが必須となった近未来の青春。
- 『逆ソクラテス』 伊坂幸太郎/著 先入観をひっくり返す、パワフルな子どもたちの5つの物語。
- 『この本を盗む者は』 深緑野分/著
本の呪いで物語の世界に閉じ込められた街を救うため、高校生が奮闘する冒険ファンタジー小説。
- 『52ヘルツのクジラたち』 町田そのこ/著 家族に虐げられてきた孤独な二人が出会う。
- 『自転しながら公転する』 山本文緒/著 親の看病のために実家に戻った
32歳の女性。仕事も介護も恋愛もがんばるなんて、無理!
- 『滅びの前のシャングリラ』 凧良ゆう/著 1ヵ月後に地球は滅亡する。
人生をうまく生きられなかった4人は、最後をどう生きるのか。
- 『八月の銀の雪』 伊与原新/著 疲れた人の心に希望のあかりをともし5つの物語。



宍道高校図書館は地域の皆様もご利用になれます

3月の地域開放日

利用できない日

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

利用できる時間:午前10時~午後4時
2日、17日、18日は午前のみ利用できます。
24日、30日は午後のみ利用できます。

事務室前の返却ポストは、
平日の朝7時半~夕方7時まで

利用できる方

宍道町内在住の18歳以上の方
(登録時に住所等確認できるものがが必要です。)

利用できる日時

月曜~金曜 午前10時~午後4時

- ・学校行事等のため利用できない場合もあります。
- ・事務室で受付をしてからご来館ください。
- ・マスクの着用をお願いします。

貸出 一人5冊まで2週間 借りられます。

お問い合わせは
宍道高校 (TEL. 0852-66-7577)
図書館 渡部まで

新着図書案内

島根の本

○島根文芸 第53号

第18回島根県民文化祭（島根県）

「島根県民文化祭」文芸作品に応募された短歌・俳句・川柳・詩・散文のうち、入賞作品を収録。バックナンバーもあります。

○ときめく心 中学生の相聞歌

桔梗亜紀/著(水曜社)

松江・湖東中学校の国語科・桔梗先生が、授業で生徒たちに作ってもらった恋愛の短歌(相聞歌)をまとめて出版されました。

テストだけ好きなあの人すぐ近く
早くこいこい学カテスト

(中3女子)



生き方・社会問題

○1行書だけ日記

やるべきこと、やりたいことが見つかる！

伊藤羊一/著(SBクリエイティブ)

毎日、「やったこと」を1行だけ書き、それが自分にとってどんな意味があったのかをふり返ることで、年を追うごとに成長していく方法を伝授。

○「バフェットの投資術」を学んだら、 生き方まで変わった話。

中田花奈, 濱本明/著(PHP)

乃木坂46から卒業した中田花奈が学んだ、ウォーレン・バフェットのマネー哲学。

○人は話し方が9割 永松茂久/著

人を動かし、好かれる話し方のコツ。(すばる舎)

○どこへ行っても恥をかかない

世界の「常識」図鑑 (総合法令出版)

世界のあいさつ、ジェスチャー、マナー、儀式など異文化理解のために知っておきたい教養。

○小島嵩弘の金つぶ！

アシスタントは乃木坂46の〇〇です!!

ミュージシャン・小島嵩弘と、アイドルグループ乃木坂46のメンバーが、政治・経済・社会問題などについて語り合ったラジオ番組の書籍化。

○学校、行かなきゃいけないの？

雨宮処凛/著(河出書房新社)

フリースクール運営者、不登校当事者、精神科医などが、これからの不登校の選択肢を案内します。

実用・趣味

○お年寄りに喜ばれる

楽しいレクリエーションベスト55



○楽しく盛り上がるレクリエーション100

お年寄りとコミュニケーションが深まる！

○視力を失わないために今すぐできること

世界一の眼科外科医がやさしく教える

○かんたんに作れて毎日使えるミシンの小物

マスク、バッグ、ポーチなど

○いただきます！まで35分

毎日食べたい電子レンジの「もちふわ」パン

日本の小説・手記

○木曜日にはココアを 青山美智子/著

喫茶店「マール・カフェ」の1杯のココアから始まる、12のやさしい物語。(宝島社文庫)

○法廷遊戯 五十嵐律人/著(講談社)

法律家を志した3人の若者は、弁護士と被告人、そして死者となった。ミステリーの新入賞受賞作。

○心淋(うらさび)し川 西條奈加/著(集英社)

江戸の「心淋し川」の傍らに建ち並ぶ古びた長屋。けなげに生きようとする住人たちの喜びと悲しみを描いた連作短編。直木賞受賞作

○家族じまい 桜木紫乃/著(集英社)

認知症になった母と、相変わらず横暴な父に悩まされる姉妹は、夫との仲もうまくいっていない。現代の家族の姿を描く小説。

○ギフト 原田マハ/著(ポプラ社文庫)

日常にひそむ小さな幸せを描いた20の短編物語。

○れんげ荘物語シリーズ①～④

会社の接待や人間関係に疲れ、貯金をためて45歳で仕事を辞めたキョウコ。月3万の古アパート「れんげ荘」で、マイペースな住人たちとともにささやかな暮らしを営む物語。群ようこ/著(ハルキ文庫)

○刑事の怒り 葉丸 岳/著(講談社文庫)

刑事・夏目が見つめる、犯罪者の心と罪。

日本推理作家協会賞〈短編部門〉受賞作も収録。

○パラアスリートの折れないココロのつくりかた

瀬立モニカ/著(主婦の友社)

高校1年生の時、事故で脊髄を損傷し車いす生活になってしまったモニカさん。母や周囲の人々に支えられ、パラカヌーという競技に出会って笑顔と希望を取り戻すまでをつづる。